

## 第49回 美都地域協議会 議事録

開催日時	平成25年10月31日(木)・午後1時30分～午後4時00分			
開催場所	美都総合支所 第1会議室			
委員出席状況	委員総数	10名	出席委員数	10名
会議録署名委員	田中 宜委員、木原元和委員			

### 【協議事項】

- ①新市建設計画等の検証について 資料1

### 【報告事項】

- ①平成24年度決算等の状況について (資料2)  
 ②益田市中期財政計画について(平成26年度～30年度) (資料3)  
 ③美都温泉湯元館の閉館時間の繰り上げについて (資料4)  
 ④道の駅サンエイトについて  
 ⑤地産地消ビジネス拡大事業について (資料5)  
 ⑥地域自治組織について (資料6)  
 ⑦都茂地区連合自治会輸送活動事業について (資料7)  
 ⑧その他

	氏 名		出欠	氏 名		出欠
	協議会組織構成員	会 長	大 石 康 人		委 員	広 兼 重 継
委 員		青 木 正 美		委 員	田 中 宜	
委 員		潮 榮		委 員	木 原 元 和	
委 員		梅 津 富美子		委 員	土 佐 則 幸	
委 員		小 川 美知子		委 員	山 根 和 夫	
地区振興センター	東仙道	野 村 達 也	欠	都 茂	河 野 敏 弘	
	二 川	小 原 美智子	欠			
事務局	支所長	長 岡 邦 政		住民福祉課 課 長	大 谷 昭 次	
	地域づくり推進 課 長	高 橋 和 則		建 設 課 課 長	河 野 正 憲	
	住民福祉課 課長補佐	伊 藤 功 二		住民福祉課 主 幹	吉 野 聡 子	

## 第49回 美都地域協議会 会議次第

日時：平成25年 10月31日（木）  
午後 1時30分～  
場所：美都総合支所 第一会議室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 事

#### (1) 【協議事項】

①新市建設計画等の検証について . . . . (資料 1)

#### (2) 【報告事項】

①平成 24 年度決算等の状況について . . . . (資料 2)

②益田市中期財政計画について(平成 26 年度～30 年度) . . . . (資料 3)

③美都温泉湯元館の閉館時間の繰り上げについて . . . . (資料 4)

④道の駅サンエイトについて

⑤地産地消ビジネス拡大事業 . . . . (資料 5)

⑥地域自治組織について . . . . (資料 6)

⑦都茂地区連合自治会輸送活動事業 . . . . (資料 7)

⑧その他

次回開催 平成 年 月 日 ( ) 時 分 於： \_\_\_\_\_

### 4 閉 会

次 第	内 容
1. 開 会	(大谷住民福祉課課長) (開会に併せあいさつ)
<p data-bbox="199 320 387 353">2. 会長あいさつ</p> <p data-bbox="220 831 367 864">議事録署名</p> <p data-bbox="236 920 351 954">3. 議 事</p> <p data-bbox="204 958 383 992">(1)【協議事項】</p> <p data-bbox="172 1048 414 1126">①新市建設計画等の 検証について</p>	<p data-bbox="451 320 1506 488">(大石会長) 本日はお忙しい中、第 49 回地域協議会にご参集いただき誠にありがとうございます。8 月から 9 月にかけての長雨、台風と全国的に被害があった。幸いにして町内には大きな被害がなかったが、全国的に相当数の人が亡くなられ、被害も大きかった。全国各地で被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。</p> <p data-bbox="451 492 1506 701">前回開催、8 月 5 日以降の動きについて報告する。8 月 20 日に臨時議会があり、災害関係の補正予算の審議をした。9 月 2 日から 27 日まで議会定例会が開催された。10 月 12 日に安田小学校で、益田地域の防災訓練があった。10 月 19 日午後 3 時頃、美都温泉来客 300 万人を達成した。お客さんは、翌日の石見空港マラソンに参加されるご家族 3 人の方で益田に帰省をするため立ち寄られたお客さんだった。</p> <p data-bbox="451 705 1506 784">本日は、新市建設計画の検証について協議いただきたいと思う。また、報告事項についても沢山あるので効率的に進めていきたいと思うのでよろしくお願いします。</p> <p data-bbox="483 831 903 864">田中 宜委員 木原元和委員</p> <p data-bbox="451 958 1461 992">(大石会長) それでは、新市計画の検証について事務局から説明をお願いします。</p> <p data-bbox="451 1048 1310 1081">(長岡支所長) 新市建設計画等の検証について、資料 1 を基に説明。</p> <ul data-bbox="467 1086 1493 1249" style="list-style-type: none"> <li>・新市建設計画等の流れについて説明。</li> <li>・新市建設計画、具体的事業の経緯一覧表を基に、美都支所で実施している事業、本庁に移行している事業等について、事業毎に説明。</li> <li>・合併から現在に至るまでの具体的な計画の新着状況を整理し説明。</li> </ul> <p data-bbox="451 1301 1506 1379">(大石会長) 構想があり、事業計画があり、実施計画があつて、その中に掲載されている事業をピックアップし説明していただいた。質問はありませんか。</p> <p data-bbox="451 1429 1469 1462">(木原委員) これだけ計画がある中で未実施とあるのは、もうしないということなのか。</p> <p data-bbox="451 1512 1506 1635">(長岡支所長) それについては今後、地域協議会の意見を聞きながらどうしていくかというのが、この検証になるのかと思う。未実施のままでいいのか、美都地域にとって必要なものなのか、意見を聞きながらこれからの計画に繁栄していけたらと思う。</p> <p data-bbox="451 1684 1506 1762">(木原委員) 温泉回廊は、美都の総合振興計画に載っている。合併時だと思われるので未実施になっている。それ以後、活性化プランのどれにも載っていない。</p> <p data-bbox="451 1812 1506 1890">(長岡支所長) 活性化プランの 18 年 2 月分、22 年 3 月分には載っているが、第 5 次総合振興計画には全く載っていない。</p> <p data-bbox="451 1939 1506 2051">(木原委員) 農産加工施設整備事業も未実施になっている。これは元々無かったが、22 年 3 月には掲載、23 年、25 年には無くなっている。この辺がどうなっているのか。なぜ未実施なのか。また保育所整備事業は完全に外れている。</p>

(長岡支所長) 2004年の活性化プランに載ってからは全く載っていない。

(木原委員) なぜ落とされたのか。

(長岡支所長) 17年12月に非常事態宣言を受けているので、そこで事業の精査、緊急性のあるもの、先送りの事業と分類した。そこで必要性のないものと判断され外れたということも考えられる。

(木原委員) 平成16年に合併し、その後めばえ保育園や、すみれ保育園等は新築になっている。先日は鎌手保育園が載っていた。それ以前に計画に載ったものが未実施で、後から出たものがなぜ現実化しているのか。

(長岡支所長) 以前に出ていたものが今やっと実現したのかもしれない。保育園に限って言うと、補助金なので自己負担も必要。施設の老朽化の程度等を総合的に判断して、今現在では仙道も都茂も改修をしてほしいという声は上がってきていない。

(木原委員) それならなぜ計画に上げたのか。

(長岡支所長) 当時は上がってきたからだと思うが、今は上がってきていない。

(木原委員) 9年前に施設整備をしないといけないと議論して、計画にも載っていて、9年経って未だに具体的なものがないのはおかしい。

(長岡支所長) 合併の際には、それぞれの市町が抱える課題を載せたわけだが、その時には何かの必要性があったからだと思う。その後に来れないという判断は出ていないので未実施のままということ。

(木原委員) 未実施がなぜ未実施なのか。計画書に載っているからには楽しみに待っている人もいるだろうし、未実施で上がっているものの検証はするべきだ。期待されている人たちに説明もしていない。なぜしないのかという声も上がってこないということですか。一般市民は知らないのでしょうか。

(長岡支所長) 毎年、計画が変わった時に細かくしていれば色々検証ができたと思うが、合併して9年経った今、過去を遡って検証しようというのは申し訳ないが難しい。

(大石会長) 美都町総合振興計画の時には、想定される事業を全て掲載するというのが、合併直前の話だった。保育所については、建物ではなく園庭の整備をしてほしいということだったように思う。未実施についてはこのようなことがあると思うので、分かれば今度までに調べておきたいと思う。美都町の総合振興計画の中の実施計画を見れば、ある程度どういう事業を想定していたかはあると思う。

(小川委員) 未実施の教育文化のところ、学習施設の整備とある75番76番の秦記念館、山根長屋門についてお聞きする。秦顕彰委員の方と色々な施設を回ってみたが、秦博士は「ふるさと物語」でも世界の人として扱われているのに、資料館だけという

のはもったいないと思う。普段は人材センターの人がいるだけだが、非常勤でもいいので専門家の人がいて、訪れた人に説明をする等、何か考えられないだろうか。山根長屋門についてもあれだけの建物が残っているので何とかならないだろうか。未実施となっているが、支所としては今後どのように考えておられるのか。

(長岡支所長) 小川委員から指摘のあった75番、76番については22年の活性化プランまでは載っていたが、実施計画になり前期計画には載っていないというもの。この地域協議会の意見を伺い、後期の実施計画に盛り込んでいくというようなこともできるので、地域協議会として意見をまとめていただきたいと思う。山根長屋門の改修については、中を民具展示場にするという交渉をしたが、上手くいかなかったということを知っているから計画に上げて難しいが、総意があるなら実施計画に載せておいて交渉を続けていくということも可能だと思う。今日のところは自由に意見を出してもらい、次回くらいには総括の作業として取りまとめいただきたいと思う。新市建設計画が期間延長になっているので、この計画書に載っていない事業も、合併9年を振り返り、美都にはこういうことも必要だと思うことがあればその意見も承りたいと思う。

(大石会長) 掲載されている事業の検証、また、計画書に載っていないもので将来的に必要と思われる事業等について、思い当たることがあれば出していただき、具体的なことは次回からの協議にさせていただきたい。本日のところでご意見を聞いておけば次回で資料整理ができるのではないかとと思う。

(木原委員) 第5次益田市総合振興計画実施計画書の中で、「市民満足度」というのがあるが、アンケートを取っているのか。

(長岡支所長) 目標をこれに近づけていこうということで毎年やっている。

(木原委員) 全市民対象ではないのか。当初がよほど悪いのか、25年は良くなっている。ほとんどの項目が当初より上がっているが本当なのか。目標の30%とか40%とかはどうやって決めているのか。現状の満足度を見ながら徐々に上げていくということなのか。

(長岡支所長) 基本は32年までの計画になる。そこで100%を目指しているわけなので、その配分だと思う。

(大石会長) それでは、検証ということなので各項目の検証をしていきたいと思う。次回、未実施に当たって特にどういう理由なのかということ調査し、どういう事業を予定していて、どういう事情でこうなったという資料も集めたいと思う。計画に載っていないものについても意見をいただきたい。具体的には次回で進めるとしてよろしいでしょうか。

《全委員了承》

-10 分間休憩-

<p>(2)【報告事項】</p> <p>①平成 24 年度決算等の状況について</p> <p>②益田市中期財政計画について</p> <p>③美都温泉「湯元館」の閉館時間繰り上について</p> <p>④道の駅サンエイトについて</p> <p>⑤地産地消ビジネス拡大事業について</p> <p>⑥地域自治組織について</p> <p>⑦都茂地区連合自治会輸送活動事業について</p>	<p>(大石会長) 報告事項に入ります。</p> <p>(大石会長) 平成 24 年度決算等の状況について、資料 2 を基に説明。  ・平成 24 年度普通会計決算の状況について  ・平成 25 年度普通交付税算定結果について</p> <p>(大石会長) 益田市中期財政計画について、資料 3 を基に説明。  ・平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間の計画について</p> <p>(大石会長) 質問はありませんか。</p> <p style="text-align: center;">《 質問無 》</p> <p>(大石会長) ③美都温泉湯元館の閉館時間の繰り上げについてから⑥地域自治組織についてまでをお願いします。</p> <p>(高橋地域づくり推進課長) 美都温泉「湯元館」の閉館時間の繰り上げについて、資料 4 を基に説明。  ・開業時間、最終受付時間の変更について</p> <p>(高橋地域づくり推進課長) 道の駅サンエイトについて  道の駅「サンエイト」は昨年 4 月から美都町内の方にテナントとして貸し、今までのエイト同様、食堂と特産品販売をやってきたが、12 月末をもって閉店すると社長の方から報告があった。ただし食堂部門は 11 月末、特産品の方も商品が無くなり次第閉めるということで、12 月を待たずに閉店されるかもしれない。  食堂の方は売上げがあったが、特産品の販売は 1 月から 3 月にかけては非常に厳しい状況で、人件費を節約されていてイベントにもなかなか出店できないという状況だった。役員会を開催し、今後の対応について協議をしているが、エイトが再びやるということは困難な状況にある。しかし「道の駅」として登録している以上、目的に沿った新たなテナント入居者を探すということで、エイトと一緒に今後の対応を考えていきたいと思う。</p> <p>(高橋地域づくり推進課長) 地産地消ビジネス拡大事業について、資料 5 を基に、事業目的、事業内容、事業主体、対象施設について説明。</p> <p>(高橋地域づくり推進課長) 地域自治組織について、資料 6 を基に、設立の手順等について説明。</p> <p>(大石会長) 都茂地区連合自治会輸送活動事業についてをお願いします。</p> <p>(大谷住民福祉課長) 都茂地区連合自治会輸送活動事業について、資料 7 を基に、事業目的、事業内容、運行イメージ、事業開始予定日について説明。</p> <p>(大石会長) 質問はありませんか。</p>
--	---

(木原委員) 地域自治組織は、最終的には地区振興センター単位の自治会を作るといふことなのか。

(長岡支所長) 自治会組織、PTA、青年団等、色々な地域の組織を網羅したものを公民館単位に作り、そこで職員を雇い、計画を作って、市から公金を受けて事業をするというように、地域のことは地域で治めるような団体を作ろうということ。

(木原委員) 例えば二川の公民館に、電気代等の必要経費と人件費、草刈り等の収入、それをまとめてあげるのだから自治組織で運営していいということなのか。

(長岡支所長) 単純に言えばそういうことです。

(木原委員) 二川地区はひとつだからそういう話もしやすい。例えば、自分たちがお金を貰って、館長が自分たちを雇う。それを自治会長と兼務させるというように計画すると、わりと楽にできる。だからと言って、2000万あるお金を1500万でやるとなると無理なので、その辺はこれからの説明で色々問題が出てくると思う。でも他地区よりは楽なのになぜモデル地区にしなかったのか。

(長岡支所長) 都茂地区が、前年度から新しいコミュニティを作ろうと別のところで話し合いを進めていたので、そのまま都茂を使おうということになった。市とすれば、新しい自治組織を作っていこうということなので、来年は二川になるかも知れない。

(木原委員) 例えばそれをやることによって、市のことを何でもかんでも自治組織でやるとなると、地元としてもおもしろくない。その辺の役割分担をある程度明確にし、後の事を考えて時間をかけて詰めていく必要がある。

(長岡支所長) これについての説明は難しく、丁寧な説明がなかなか出来ない。方向としては各地区振興センター単位でこういう組織を作ってほしいということ。

(木原委員) 都茂地区自治会輸送活動事業が開始された場合、例えば二川から都茂の境までを乗せて、そこから都茂の方が乗せて行くというようなことがあるのか。この中には利用者を自治会員とは書いてない。

(大谷住民福祉課課長) それは記載漏れだと思う。基本的に自治会の中の住民の方の、自治会の中の移動を、自治会でやっていくということ。

(木原委員) 二川の者は使えないということですか。

(大谷住民福祉課課長) そうです。

(大石会長) 他に質問はありませんか。

《 質問無 》

⑧その他

(大石会長) その他についてありますか。

(高橋地域づくり推進課課長) 美都温泉来客 300 万人に達した。これを機にもっと利用していただきたいと思う。29 日から 12 月 17 日まで柚子湯ということで、29 日には NHK の撮影があり、非常に良かったと思う。

白上のクラインガルデンでは、ヒ素が出たり、採算が取れないということで、建設するのは中止になった。今後は地域分散型になるのか、空き家改修型になるのか分からないが、この事業は交流人口の拡大ということで、クラインガルデン事業は続けていくということである。

萩・石見空港は、現在東京 1 便だが、国土交通省が枠を 3 つ持っており、期間限定で継続して枠をもらえるということで、今 3 枠の中で 4 空港(山形・鳥取・佐賀・萩石見)応募がある。航空会社と市と県とが一緒になり、11 月 6 日頃、国交省でプレゼンを行う。確率的には高いと思う。2 年間の期限付きで、目標を達成すれば、継続して東京 2 便になる。ただし、2 便になって継続していけるかという疑問もあるが、大きな成果だと思う。結果が出たら情報提供したいと思う。

《イベントについて情報提供》

・11 月 2 日、神楽競演大会、今年はふれあいホールで実施。

・11 月 3 日、ふるさと祭り、例年通りさくらドームで行い、同時にグランドゴルフでは、姉妹都市の高槻市から 25 人ほど来られる。

・12 月 1 日、そばサミット。現在 5 枚綴りで 1100 円の前売り券を販売している。

今年は柚子が不作と聞いており、柚子の酢の引き合いが多くて、美都の柚子が足りないという状況。

今日も川崎に柚子製品を持って行っているが、ゆずっこ等はすぐに売り切れている。チャンスは逃さず美都の活性化に繋げていきたい。

(長岡支所長) 1点補足させていただく。先ほどの萩・石見空港でのコンテストの件については、ただで 1 枠もらえるわけではない。航空会社と市、県と一緒に提案するというのは、今現在 1 便で、今年度は 7 万人実績があるが、2 便になって 14 万人を目標にするとして、14 万人来れば市の持ち出しはないが、9 万人だとして約 4 億円必要。県と益田市、萩市など、自治体と航空会社がタッグを組んで枠を確保しようかということで、無料ではないということを補足させていただく。

(大石会長) 他にありますか。

《意見・質問無》

4. 閉会

(大石会長) 本日はこれで終わり、次回は未実施計画等の検証について協議していきたいと思っております。ありがとうございました。

-16:10 分 終了-



第 49 回地域協議会の顛末を記載しその相違ないことを証するためここに署名する。

平 成 25 年 10 月 31 日

議事録署名者

同